



「今日が楽しく明日が待たれる学校」



若竹の伸びゆくごとく子ども等よ眞直にのばせ身をたましひを 若山牧水

「若竹の伸びゆくごとく」の比喩がすがすがしく、子どもに対する牧水の願いが伝わる一首です。竹がすくすくと青い空に向かい真っ直ぐに伸びる様子は、子どもの成長の姿にも似ていて、私達(教師や親)が心から共感できる歌といえます。

いよいよ学校が再開されます！

非常事態宣言が解除され、5月25日からようやく学校での教育活動が再開します。

臨時休業中の生徒アンケートによると、「学校が始まったらやりたいこと、期待していること」の質問に対して、たくさんの生徒が、「勉強したい」「普通に授業が受けたい」「部活動がしたい」「みんなと遊びたい」「友達づくりがしたい」と回答していました。子どもたちの学びたい・成長したいという意欲や仲間と学級や部活動などでつながって一緒に達成感や幸福感を味わいたいという気持ちがよく伝わってきます。今後の教育活動については、引き続き感染症対策に万全を期しながら、子どもたちの気持ちや期待に応えられるように計画的に進めていきたいと思ひます。

指の中心の果たす役目とは？

先日、「指の中心はどれでしょう？」という不思議な質問を受けました。中指だろうか人差し指だろうか、はたまた親指だろうか、指や手を動かしながら考えていると意外なことに気付きました。他の指より太くてがんじょうな親指は、他の指と重ね合わせられる唯一の指なのです。また、親指が使えないと文字を書いたり、物を持ったりする時にかなり不安定になります。指の中心は親指なのではないかと思えてきました。



指を家族に例えるなら親指は親です。親は子ども一人一人としっかり向きあって、会話をして関わって、支える役です。先日発行した生徒指導通信「夢見橋」の中にも「親と子の会話が大きなカギ」という内容がありました。子どもが家でくつろいでいる姿を見かけると、親はつい「勉強しなさい。」と言いがちです。また、「何が何でも高校に入らなければ。合格さえできればどこでもいい。それから先は、その時になってから考える。」というのでは、子どもには学ぶ喜びも楽しみも、張り合いも生まれません。大人になった自分の姿を描いて、そのためにどのような力を身に付ければいいのか、それにはどのような方法があるのかなどと探っていくことによって、進路選択が具体的になっていきます。

将来を見通し、自分の好きなもの、打ち込みたいものが見えるようになると、勉強も本物になります。できるだけ早い機会にその方向を見付け出す手助けをしてやるのが、私達大人(親や教師)の責任でもあります。好きなもの、打ち込みたいものがやがて変わったとしても、無駄にはなりません。子どもは自分の世界を広げ、深めて成長していきます。



油津中学校では、本年度も子どもたちに確かな学力を身に付けさせるために、学力向上や計画的な進路指導に努めていきます。ご家庭でも、好機を逃さず子どもの夢や将来のことを話題にさせていただきながら、家庭学習の見届けや健康管理などのご協力をお願いいたします。

【5月8日登校日の生徒アンケートより抜粋】

長い休みで、「良かったこと」、「成長したこと」を教えてください。

臨時休業期間は、家で過ごす時間が長く、自らを律しながら生活リズムを整えて学習したり、運動したりすることは大変だったと思います。しかし、大変な中であっても多くの生徒が「良かったこと」や「自らの成長」を挙げていました。油津中学校の子どもたちの前向きなものの見方や考え方、エネルギーに元気をもらいました。

- ・ 勉強がたくさんできた。
- ・ 勉強の集中力が付いた。
- ・ 苦手な教科の学習ができた。
- ・ 料理ができた。
- ・ 作れる料理の種類が増えた。
- ・ 家の手伝いをいつもより多くするようになった。
- ・ 毎日の過ごし方を考えられた。
- ・ 家族とたくさん話すようになった。
- ・ 家族との時間が増えた。
- ・ 部屋の掃除やお手伝いなど普段時間がないとできないことがたくさんできた。
- ・ 1日リラックスできた。
- ・ 生活のリズムを自分で整えることができるようになった。
- ・ 自由な時間が増えた。
- ・ 自然な体験ができた。
- ・ 初めてのことに挑戦できた。
- ・ 家のことを試みて、家族がいつも大変なんだということが分かった。
- ・ 学校に行きたいと思えるようになった。
- ・ 家の周りを走ることで、近所の人と仲良くなった。
- ・ 身長が伸びた。
- ・ 復習がたくさんできた。
- ・ 自分から勉強するようになった。
- ・ 自分で料理を作った。
- ・ 家の手伝いができた。
- ・ ゲームの時間が減った。
- ・ 本を読むようになった。
- ・ よく睡眠を取ることができた。
- ・ 友だちとオンラインで遊べた。
- ・ 普段しないことができた。



【5月12日（火）～15日（金）の分散登校の様子】



5月12日からの分散登校では、学年ごとに1クラスの生徒を2つの教室に分けて登校させ、「学校での生活習慣・ルール」（コロナウイルス感染症対策に係わる生活様式）の確認や復習を中心とした学習などを行いました。

分散登校とはいえ、子どもたちの姿がある学校は、活気があってよいものです。冬服から合服に衣替えした生徒の間を吹き抜ける風は爽やかで、マスクを付けて説明をしている先生方の声や表情も晴れやかです。

【お 礼】

マチコミメールへの登録がほぼ100%となりました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。今後も緊急時の連絡は、短時間で全家庭に配信できるマチコミメールを利用していきます。



【5・6月の主な行事】

- 5月27日（水）内科検診（全学年）
- 5月28日（木）歯科検診（全学年）、プール清掃
- 5月29日（金）ALT訪問
- 6月 1日（月）身体計測（全学年）聴力検査（1・3年）色覚検査（1年希望者）
- 6月 3日（水）フッ化物洗口開始
- 6月 5日（金）心臓検診（1年）
- 6月15日（月）プール開き
- 6月23日（火）・24日（水）校長会テスト（3年）

